

# 「雄志」80号

衆議院議員

谷川はじめ



## 立憲民主党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会事務所

〒287-0001 千葉県香取市佐原口 2164-2

TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991

Mail:info@hajime-yatagawa.com

HP:www.hajime.yatagawa.com



### 国会事務所

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-2-1

衆議院第一議員会館 1208号室

TEL 03-3508-7292 FAX 03-3508-3502

## 長期的、困難な課題に果敢に挑みます！

1月26日に召集された通常国会は、政治とカネの問題で揺れています。派閥の裏金問題について、衆参両院の政治倫理審査会で弁明が行われましたが、肝心な部分になると「記憶にない」「自分は知らない」と繰り返すのみ。真相究明には程遠い状況です。そもそも自民党には、実態解明をする気がないと言わざるを得ません。この際、偽証罪が適用される証人喚問を実施すべきです。与党がこれを拒否するなら、野党は世論にその不当性を訴え、実施を迫るべきです。それでも与党が拒むのであれば、政権交代するしかないと多くの国民が思うのではないでしょうか？

さて、2～5ページに掲載しましたように、今国会で2回質問に立ちました。予算委分科会で横田空域返還について、国交委で東京一極集中の是正についてです。

この二つの問題に共通することは、政府は長期に亘って、かけ声を挙げ続けているものの、全く前に進んでいないということです。

まず、横田空域ですが、日本はこの空域の航空管制を米軍に委ねています。主権国家として当然の権利を放棄しているのです。二〇〇八年の9月に8回目の返還がなされて以降、15年以上、前に進んでいません。その年の6月には全面返還を目指して努力するとの政府答弁がありますが、最近の答弁は全面返還を目指すとの表現が削られています。どうしてそうなったの

か？政府は全く明らかにしません。

次に東京一極集中の是正ですが、この言葉は、中曾根内閣の一九八七年当時に政府方針として発表されました。あれから37年経つた今、是正どころか東京一極集中は一層進んでしまっています。どうして、政府の方針通りにうまくいかなかつたのか？それに関する分析や反省はありません。

もう一つ、まだ今国会では質問していませんが、少子化の問題です。これも合計特殊出生率が平成元年に1・57になつて以来、エンジエルプランを策定しましたが、ほとんど効果なく終わっています。昨年ようやく岸田総理が異次元の少子化対策を行うとぶち上げましたが、これから一年以上経ちましたが、財源もまだはつきりせず、心許ない状況です。（少子化は、千葉10区でも深刻な問題であることを8ページに掲載しましたので、ご参照下さい。）

本気で政権交代を目指すなら、これまでの政府が解決できなかつた問題を、我々ならできるという意気込みを示す必要があります。

そのためにも、この三つの問題は、深堀りして、調査・研究を行い、ことあるごとに政府に論戦を挑んで参りたいと存じます。

皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願ひ申し上げます。

令和六年四月

谷川はじめ

# 2月27日 予算委員会 第三分科会（外務省所管）で質問

## 横田空域の全面返還を！

横田空域は、1都9県（東京都、神奈川県、埼玉県、群馬県、長野県、新潟県、栃木県、福島県、山梨県、静岡県）にまたがるほどの広さの日本領空にもかかわらず、米軍に航空管制を委ねており、主権国家として異常な状態にあります。2008年9月の8回目の一部返還から15年以上も経ちますが、全く前に進んでいません。

2008年の返還の直前の同年6月、冬柴国土交通大臣の下の鈴木航空局長が「引き続き全面返還に向けまして関係省庁と協力しながら努力して参りたい」と明確に全面返還と言っているのに、残念ながらその

空域のことを話題にしたことがあるかと問うても、「外交上のやりとりなので、答弁を控えたい」の一点張り。まさに暖簾に腕押しでした。どうして「全面返還を目指す」と明言できないのか？日米合同委員会で密約があるのでないかと疑われても仕方がありません。

そこで、次ページにあるように、政府へ質問主意書を提出いたしました。

上川大臣に「全面返還を目指す」と明言して欲しいと質問しても、「関係省庁と協力しながら米軍と調整していく」と繰り返すのみ。また、外務大臣に就任し5ヶ月以上が経過し、米政府高官と何度も会談していると思うが、一度でもいいから横田



質問する谷田川はじめ



答弁する上川陽子外務大臣

空域のことを話題にしたことがあるかと問うても、「外交上のやりとりなので、答弁を控えたい」の一点張り。まさに暖簾に腕押しでした。どうして「全面返還を目指す」と明言できないのか？日米合同委員会で密約があるのでないかと疑われても仕方がありません。

そこで、次ページにあるように、政府へ質問主意書を提出いたしました。

## 政府へ質問主意書を提出！

### ～横田空域について～

3月8日に政府へ質問主意書を提出しました。同19日、閣議決定後の答弁書が届きましたが、谷田川が2022年4月22日に国土交通委員会で横田空域の全面返還について斎藤大臣（当時）へ質問した時の答弁を引用した内容でした。

なぜ「全面返還」という言葉を使用しなくなったのか、質問主意書を再度提出し、政府の姿勢を質して参ります。

3月19日受領  
政府からの答弁書

3月8日提出  
谷田川はじめの質問  
主意書

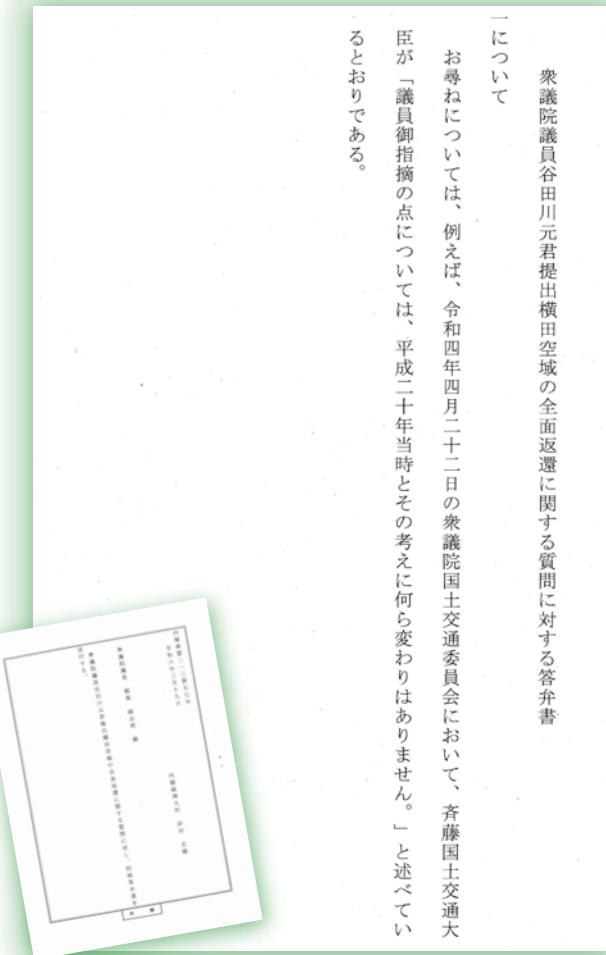
#### 横田空域の全面返還に関する質問主意書

昭和五十年、日米合同委員会にて「航空交通管制に関する合意」がなされ、日米地位協定に基づいて、米軍が使用している飛行場とその周辺（以下「横田空域」という。）について、米軍が管制業務を行うことを認めた。平成二十九年に八回目の横田空域の一部返還が行われたが、その後の交渉は進んでいるか確認のため以下の事項について、質問する。

一 政府は、平成二十年六月十日参議院国土交通委員会において、鈴木国土交通省航空局長（当時）が「それで、平成十八年五月に日米で合意されました再編実施のための日米のロードマップにおきまして、平成二十一年度に横田空域全体のあり得べき返還に必要な条件の検討を完了するということとされております。」と答弁している。

「横田空域全面返還」という政府の方針に変更はないか。

右質問する。



### 質問主意書とは？

国会においては、国政全般に関して内閣の見解を文書を用いて質問することができます。これを質問主意書といいます。

議長（衆議院議長、参議院議長）に提出され承認を受けた質問主意書は、内閣に送られ、内閣は閣議決定を経て、正式な答弁書として提出議院の議長に提出されます。

本会議や委員会の質疑は口頭で行われ、閣議決定を経ないで答弁がなされるため、質問主意書に対する答弁は大変重みがあります。

# 3月13日 国土交通委員会で質問

## 行政用語にアルファベットやカタカナ多すぎない?

3月8日に行われた齊藤国交大臣の所信表明演説の中で、i-Construction、建築BIM、PLATEAUや建築IDなどの行政用語に委員の多くが首をかしげてしまうほど分りにくいました。

谷田川が、ウォーターPPPは、水

事業の官民連携と言つた方が分りやすいのではと大臣に尋ねた所、「その方が分りやすい。専門用語の使用頻度が高くなりがちではあるが、できるだけ分かりやすい説明を加え、日本語で表現できるものは日本語で表現する努力が必要だ。」との答弁がありました。



答弁する齊藤鉄夫国交大臣

## 首都直下型地震の 30年以内に70%の確率について

首都直下型地震が向こう30年以内

に70%の確率で起きると平成16(2004)年に地震調査研究本部が公表してから20年が経過しています。20年前の予測が正しければ、少なくとも20年間経過したのだから、確率が上がっていると思うのが普通です。

能登半島地震で、7階建ての鉄筋コンクリート造の建物が根元から倒壊しました。東京都心の埋立地のタワーマンション群の耐震は心配ないのか質問しました。超高層建築物については、高度な構造計算の下、個別に大臣が認定しているので、可能性は低いとのことでした。

## 地籍調査の予算倍増を!

東日本大震災の被災地では、自治体の地籍調査が遅れていた影響で、土地の境界が確定できなかつたため、土地の売買ができずに復興の妨げになつた例が相次ぎました。現状の予算規模では、地籍調査が完了するまで二百年かかるそうです。大臣所信でも「地籍調査を進める」と述

的は、国民に危機意識を持つてもらうことです。それが忘れられている気がしてなりません。発表の仕方を改善するよう要望しました。



質問する谷田川はじめ

べておられるのだから、予算を倍増するぐらいの意気込みを示して欲しいと質問。斎藤大臣からは、「自然災害の復旧復興に地籍調査があるなしでスピードが大きく違うことからも、地籍調査を確実に進めなければならぬ。予算は着実に増やしていくが、地籍調査の重要性を訴え予算確保に努めたい。」と前向きな答弁がありました。

3月16日からのダイヤ改正で、京葉線の通勤快速がなくなり、快速列車の本数も大幅に削減されるということが、12月15日に発表されました。地元自治体に対しても、その一日前に通告があつただけで、何ら相談も

## 東京一極集中の是正を！

37年前から東京一極集中の是正を政府が打ち出しているにもかかわらず、それが全く進んでいない。その原因をしつかり分析し、反省が必要ではないかと谷田川が指摘。大臣の答弁は東京一極集中の理由は語るもの、どうして是正できなかつたかについては、全く言及がありませんでした。この問題については、関連法案審議の時に、深堀りして質問する予定です。

谷田川は、公営企業から民間企業になつたNTT、日本たばこ、日本郵政、高速道路会社のように三分の二以上の株式を国が保有すべきと主張。百パーセント民間企業になつたJRに対する指導には限界があると感じている現場の国交省の職員の本音を大臣が聞いて欲しいと述べ、質問を終わりました。

谷田川はじめの質問の模様を動画にて、こちらのQRコードからご覧いただけます。



谷田川はじめの質問の  
模様を動画にて、こちら  
のQRコードからご覧い  
ただけます。

## 初代「谷田川元後援会」会長 平山眞佐雄氏逝去



故平山眞佐雄氏



谷田川が県議員に挑戦した頃から22年に亘り、後援会長を務めて下さった平山眞佐雄先生が昨年12月26日に亡くなられました。葬儀は、ご遺族の意向で家族葬という形式で、1月10日に佐原の浄国寺で執り行われました。生涯の恩人である先生の死を悼み、弔辞を読み上げました。その全文を掲載いたします。在りし日の平山眞佐雄先生を偲んで頂ければと存じます。

### 弔辭

12月26日に平山眞佐雄先生が亡くなられたとの知らせが年をまたいで、1月5日にもたらされました。3、4年ほど前から体調を崩され、入退院を繰り返されていたことは承知しておりましたが、必ずや元気なお姿を見せて頂けると信じておりました。しかし、それも叶わず、とうとう先生にお別れの言葉を申し上げることになつてしましました。

私にとって平山先生は大恩人です。先生がいなければ、国会議員になることが出来なかつたと言つても過言ではあります。その先生がこの世から旅立たれた今、心にぽつかり穴が開いてしまつたよう、耐えがたい寂寥の念が胸を締め付けます。

平山眞佐雄先生は、江戸時代からの旧家である種大商店創業一族の平山晴道氏の五男三女の次男として昭和8年2月4日に生を受けられました。文学青年であつたとご自分で言われる程、読書が趣味で多感な青春時代を過ごされました。

佐原高校を卒業後、東京歯科大学に進学。昭和34年に地元佐原に平山歯科診療所を開院したのを皮切りに千葉・成田等に次々と診療所を開設。メイヨ歯科の名を北総地域に轟かせました。歯科医師会の

役員も数々歴任され、平成4年には千葉県知事表彰、平成25年には日本歯科医師会会長表彰を受けられました。また通院困難な患者さんのために、訪問歯科診療に早くから積極的に取り組まれ、患者さんからの信望を集めました。

平山先生に初めてお目にかかつたのは、平成4年の夏だつたと記憶しております。翌年にも予想される佐原市における県議会議員補欠選挙に立候補する意志を固め、活動を開始した直後でした。眞佐雄先生の一つ学年が上の兄にあたられ、医師としてご活躍の平山登志夫先生が、私の父谷田川達男と佐原高校の同級生とのご縁もあり、思い切つてお目にかかるてみようと思いました。突然佐原の診療所を訪問したにもかかわらず先生は快く応対して下さり、直ぐにその場で激励の言葉を賜りました。「地元佐原の為に頑張ってもらいたい」「応援するから私にできることは何でも相談して欲しい」「将来は亡き山村新治郎代議士の遺志を継ぐつもりで国会を目指して欲しい。」

それまでお会いした皆さんは好意的なお話はしてくれるもの、しばらく様子を見ようとの姿勢で、先生のように明確に応援の意志を示してくれた方は初めてでした。

そして、後日訪問した際には「谷田川元に金がないことは皆知っている、なけ

れば薄く広く集めればいい」と言われ、ご自身を含む発起人を募つて頂き、「谷田川元君を育てる会」を創設し、支援の輪を拡げて頂きました。その後、私の後援会長を22年の永きにわたりお務め下さいました。いくら感謝しても感謝しきれないご恩を先生から頂戴しました。誠にありがとうございました。

歯科医師として活躍する一方で、先生は地元佐原のために数々の貢献をされました。まず、申し上げたいのが、社会奉仕を旨とするライオンズクラブの活動です。昭和40年に佐原ライオンズクラブが結成されましたが、そのチャーチメンバーとして加わり、平成3年には第27代会長に就任。先生が手掛けた柏ライオンズとの姉妹協定は、今日まで継続されています。まさに、平山先生は佐原ライオングループの先駆的役割を果たされ、当クラブ50周年記念式典では実行委員長をお務めになりました。

さらに申し上げたいのが、佐原高校同窓会の活動です。先生は平成16年から26年までの10年間、会長をお務めになられました。その時に始まつたのがOB夢授業です。各界で活躍する佐原高校卒業生を講師として招き、在校生の将来の進路を決める参考にしてもらおうとの趣旨で、その費用を同窓会が負担しています。最近の講師の年12月で19回を数えます。最近の講師の

中にはOB夢授業の話を聞いたことが今の中にはOB夢授業の話を聞いたことが今職業に就くきっかけになつたと話す人もおり、佐原高校の恒例行事として定着しました。また、先生は佐原高校110周年記念事業の募金活動において、目標額の2750万円を大幅に上回る500万円余りを集められました。また、難関大学進学者に対する奨学金制度の創設についても多大なる貢献をされました。先生の識見と行動力は大いに賞賛されています。

さて冒頭、先生がいなければ国會議員になれなかつたと申し上げましたが、その具体的な事実について触れさせていただきます。平成15年に県議を辞して衆院選に臨んだものの落選。さらに平成17年の再挑戦も失敗し、失意のどん底に突き落とされました。妻の祐理子からももうこれ以上選挙には出ないで欲しいと懇願され、私もその方向で身を処するつもりでした。そのことをお伝えするため平山先生宅にお伺いしたところ、奥様が「まだ42歳でしょう。人生これからよ。ここまで努力したのに諦めるのはもつたいたない」と言つて頂きました。それを聞いて先生は「祐理子さんが反対しているなら、連れてきなさい。私が説得します。」と語つてくれたのです。そして妻も先生がここまで応援して下さるならと3度目の挑戦を一緒に取り組む決意を固めること

改めて平山先生ご夫妻の弛まない力強いご支援に深く深く感謝申し上げます。ロシアの文豪トルストイは「他人の不幸の上に自分の幸福を築いてはならない。他の人の幸福の中にこそ、自分の幸福は見出すべき」と語っていますが、先生はこの言葉の通りの人生を送られたのではないかと思えてなりません。皆が幸せになつてこそ、自らが幸せになれるという、まさに利他の精神の実践者であられました。私も先生の人生哲学を近くで学ばせて頂いた者の一人として、それを政治行動の指針としてこれからも堅持して参ります。そして、先生が愛して止まなかつた故国日本と故郷佐原のために尽力することをお誓い申し上げます。

平山先生、どうかごゆっくりとお休みください。そして天上からご家族とふるさとを見守って下さい。

改めて、平山先生のご功績を讃えるとともに、ご冥福を衷心よりお祈り申し上げ、お別れの言葉といたします。

←活動写真(P9)にあるように駅頭活動で配布しているチラシの内容を掲載しました。

## 異次元の少子化対策は待ったなし!

### 一段と深刻化する人口減少社会

昨年の年頭記者会見で、異次元の少子化対策を行うと高らかに岸田総理は宣言したにもかかわらず、1年が経過しても、児童手当や給付型奨学金の拡充等は、2024年度から実施が決まったものの、出産費用の保険適用や育休時短勤務の給付制度の創設などは2025年度以降に先送りされるなど、政府の本気度が問われています。

国立社会保障・人口問題研究所が昨年12月22日に公表した2050年人口推計によると、千葉県の人口は569万人で2020年の628万人と比較して、9.5%減少。千葉10区内の市町の数字は表①の通りですが、成田市を除く全ての市町で減少率が28%以上で、特に銚子市は半分の人口も維持できないという衝撃的な結果が出ています。

人口が減少している最大の理由は、出生数が少なくなっていることです。表②にあるように各市町で出生数は減少傾向にあります。また、令和4年の千葉県の合計特殊出生率は1.18で、神崎町と旭市を除いて、この数字を下回っています。この状況が続くと10年前に民間研究機関「日本創生会議」が指摘した「消滅可能都市」になりかねません。すなわち、人口が減り続けると小中学校の統廃合が進み、最後に残った学校でも一つのクラスの編成をするのも困難になります。また、財政も破綻し、数々の行政サービスが維持できなくなり、自治体の運営自体が至難の業です。この状況を開拓するためにも、各自治体は、若者が結婚して子育てしやすい環境を整えることが焦眉の急です。結婚して家族を養うための十分な収入が得られる雇用の場を確保することや、育児支援が極めて重要な政策です。

既に千葉10区内のいくつかの市町で、子ども医療費と給食費の無料化や子育て世帯へのマイホーム購入費の補助等独自の政策を実施していますが、国の事業として実施すべきです。

異次元の少子化対策と言うなら、各自治体が先駆的にやっている事業で効果が見込める判断されるならば、すべて実施するぐらいの覚悟を政府は持つべきです。

**表②**

各市町の過去5年間の出生数（上段）  
合計特殊出生率（下段）

**表①** 指数は2020年人口を100とした場合の2050年の人口

	2020年の人口(人)	2050年の推計人口(人)	指数(%)
千葉県全体	6,284,480	5,690,156	90.5
銚子市	58,431	28,770	49.2
成田市	132,906	127,821	96.2
旭市	63,745	45,570	71.5
匝瑳市	35,040	20,643	58.9
香取市	72,356	40,605	56.1
神崎町	5,816	3,697	63.6
多古町	13,735	8,018	58.4
東庄町	13,228	6,895	52.1
横芝光町	20,591	13,382	60.6

	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5
千葉県全体	40,799 1.28	40,168 1.27	38,426 1.21	36,966 1.18	
銚子市	203 1.01	186 0.98	140 0.77	146 0.86	113
成田市	895 1.18	851 1.16	790 1.12	734 1.06	784
旭市	386 1.26	396 1.36	369 1.30	327 1.18	385
匝瑳市	168 1.19	147 1.10	148 1.16	126 1.02	117
香取市	305 1.05	352 1.27	261 0.97	264 1.04	228
神崎町	30 1.32	22 1.02	17 0.77	28 1.42	26
多古町	56 1.06	51 1.00	46 0.97	52 1.12	51
東庄町	63 1.26	37 0.81	53 1.17	40 1.01	44
横芝光町	101 1.10	104 1.15	97 1.12	88 1.09	78

谷田川はじめは、積極的に駅頭での活動を行っています。

## はじめの活動写真

姿を見かけたら是非声をかけて下さい。



1/22 佐原駅  
6:10~8:15



1/23 下総神崎駅  
6:20~8:15



1/24 小見川駅  
6:00~7:50



1/29 成田駅  
5:45~8:50



1/30 公津の杜駅  
5:45~8:45



2/1 干潟駅  
5:50~8:00



2/9 銚子駅  
5:50~7:45



2/13 八日市場駅  
5:50~8:10



3/4 旭駅  
5:40~8:10

右のページ  
(p8)にて、  
駅頭で配布し  
ているチラシ  
を紹介してお  
ります。



3/2 (土)  
香取市令和の  
杜植樹会に参  
加。式典にて  
里山保全がい  
かに重要かを  
話しました。



2/22 (木)  
香取市社会福  
祉大会に出席。  
格差是正  
することが大  
きな政治課題  
であることを  
力説。



2/17 (土)  
千葉県ハンド  
ボール協会長  
として参加。  
昨年開催され  
た国体で昭和  
学院女子が見  
事優勝！



2/11 (日)  
香取市牧野地  
区公会堂竣工  
式。幼少時 7  
年間住んでい  
た思い出を語  
る。



小泉成田市長と



2/3 (土)  
成田山新勝寺、香  
取神宮等での節分豆撒  
きに参加。天候も良  
く土曜日だったので、  
どこも大盛況でした。



1/5 ~ 2/11  
各地区の消防  
出初式に出席。  
コロナ禍明け  
でしたので全  
地区で開催さ  
れました。(写  
真は成田市)



1/9(火)・14(水)の  
両日で能登半島地  
震被災者支援の募  
金活動を成田・旭・  
銚子・東庄の4カ所  
で実施。  
合計 20万473円  
集まりました。

# 秘書募集中！

谷田川はじめの選挙区は、成田市、香取市、旭市、銚子市、匝瑳市、多古町、東庄町、神崎町から構成される千葉10区です。谷田川事務所では、選挙区内を担当する秘書を募集しています。

是非、将来は政治家を目指したいという若い方は大歓迎です。あるいは、政治の世界をのぞいてみたいという小さな動機でも結構です。応募をお待ちしております。社会保険完備。

## 立憲民主党 党員・協力党員大募集

更なる成長を続ける立憲民主党と一緒に活動しませんか？

党員（年会費4000円）、協力党員（サポートーズ、年会費2000円）を募集しております。党代表選挙の投票権を有します。党員には、党機関紙が郵送されます。谷田川はじめ事務所まで、ぜひお申し込みください。

## ポスター掲示等ご協力のお願い



左記のポスターを是非とも、ご自宅の壁や塀に貼らせていただきたく、お願い申し上げます。

なお、ご協力いただける方は、谷田川はじめ事務所まで連絡をお願いします。☎ 0478-54-5678

### 谷田川はじめプロフィール

1963年1月17日香取市佐原生まれ  
千葉県立佐原高校、早稲田大学政治経済学部卒業  
松下政経塾出身（在塾中、米国連邦下院議員政策スタッフを経験）  
千葉県議会議員4期  
衆議院議員3期  
現在 国土交通委員会、決算行政監視委員会、憲法審査会に所属  
立憲民主党千葉県連選対委員長、千葉県ハンドボール協会会長

### ●後援会ニュース「雄志」定期購読会員募集

谷田川はじめと支援者を結ぶ機関紙「雄志」を年4回発行しています。あなたのご意見を反映します。

**年会費一口2,000円**（何口でも可）

購読料のお振込先

郵便振替口座 00110-9-390288 「谷田川元後援会」

冠婚葬祭等の情報がありましたら、谷田川事務所までご連絡下さい。

メッセージの手配をさせて頂くとともに、日程調整がつけば、谷田川はじめが伺います。

千葉県第10区在住のお知り合いの方をご紹介ください。



ご連絡お待ちしています

**TEL 0478-54-5678**  
**FAX 0478-52-6991**